

第6回ばちんこ情熱リーグ グランド商事・アドバンス連覇

「GONNE三好」のプレゼンテーション



- グランドアドバンス五ヶ条
- 一、常に若々しく前進する
 - 一、自分の可能性を信じる
 - 一、謙虚で真面目である
 - 一、ポジティブで積極的である
 - 一、既成の概念にとらわれない

第6回ばちんこ情熱リーグ決勝大会が9日、都内のメルパルク東京で開催され、グランド商事・アドバンスが経営する「GONNE三好」が優勝した。同社の店舗は、昨年も「パーラーグランドニ軒屋」が優勝。大会二連覇となった。

ばちんこ情熱リーグは、ビスチェックを行うミスサービスカナバンパーワンの店舗を決める大会。6回目となった今大会は全国で222店舗が参加した。予選は、遊技客として入店した調査員がサー

ビスチェックを行うミスサービショッパー調査で採点。各エリアで上位得点を獲得した店舗が決勝大会に駒を進めた。9日に東京で開催された決勝大会では予選を勝ち抜いた6店舗のスタッフたちが、集客のための取り組みや仕事への思いなどをプレゼンテーション。予選での得点と、プレゼンテーションに対する来場者の投票結果や審査員の得点を加算して優勝店舗を決めた。



優勝後の記念撮影。前列左から2番目が平山社長

以上来店するVIP会員を増やすために全スタッフにVIP会員の顔と名前を覚え、名前で呼ぶ接客を実践していることを発表した。VIP会員の名簿には顔写真と名前のほか、好きな機種、タバコの銘柄、来店時間帯などを基本データに、カレンダー形式で来店日を記入。さらに、その日の勝ち負けまでを記録した。このVIP会員の一覧を事務所に大きく貼り出し、全スタッフでお客の情報を共有している。VIP会員を増やす戦略は功を奏し、以前と比べて売上は大きく向上した。プレゼンテーションではさらに、昨年4月から管理職を務める蔵本和美副主任が仕事への想いを語った。「結婚、出産を経験し、子どものことを思っていて、一般社員のまま務めるつもりだったが、管理職は断っていたが、店長から限られた時間で成果を出せばいいと言われ、挑戦することにした。男性社会の業界だが、女性も管理職に挑戦してほしい。私は店長を目指す」と力強く話した。

大会終了後の記者会見でグランド商事・アドバンスの平山剛社長は「仕事への思いが伝わったことが嬉しい。また、上手く伝えてくれたスタッフたちに感動した」と話し、スタッフたちを労った。